

4. 入館 100 万人記念イベント

■川崎市岡本太郎美術館 入館 100 万人達成

1999 年 10 月 30 日に開館した当館の入館者数が、2012 年 3 月 27 日（火）に 100 万人に達し、記念品贈呈式を行いました。100 万人目となられた多摩区在住のご家族には、村田慶之輔館長から特別記念品を贈呈しました。

また、「もうすぐ入館 100 万人記念イベント」として 3 月 17 日（土）から 3 月 31 日（土）の期間中、入館料を 2 割引とし、入館者には限定オリジナル・グッズ（記念メモ帳）をプレゼント（毎日先着 200 名）。さらに、「入館 100 万人達成日の週当てクイズ」を実施し、ハガキ、インターネット、館内応募箱で広く募集。259 名の応募があり、正解者の中から抽選で 25 名の方に記念品を送付しました。



もうすぐ入館 100 万人記念トークショー

■「TARO 鯉とオタマトーン」

アートユニット明和電機の代表取締役社長 土佐信道氏によるトークショーを開催。かつて岡本太郎が独自デザインの鯉のぼり「TARO 鯉」などで作品の大量生産・販売に挑んだように、土佐氏もまたアート作品を商品にする活動を展開中。その経験からくる生の言葉、知られざる思いを語っていただきました。



日 時 2012 年 3 月 20 日（火・祝）14:00～15:30
会 場 ガイダンスホール
料 金 無料（事前予約不要、先着順入場）
参加人数 100 名

もうすぐ入館 100 万人記念トークショー

■岡本太郎精神を引き継ぐということ

日 時 2012 年 3 月 25 日 14:00～15:30
会 場 ガイダンスホール
料 金 無料（事前予約不要、先着順入場）
参加人数 80 名



出 演 中山ダイスケ（第 1 回 TARO 賞 準大賞受賞／アーティスト、クリエイティブ・ディレクター）
藤井健仁（第 8 回 TARO 賞 準大賞受賞／彫刻家）
関口光太郎（第 15 回 TARO 賞 岡本太郎賞受賞《感性ネジ》）
千葉和成（第 15 回 TARO 賞 岡本敏子賞受賞《ダンテ「神曲」千葉和成現代解釈集「地獄篇 1~7 圈」》）